

# 串本町 土砂災害ハザードマップ 保存版

【お問い合わせ先】 串本町役場 建設課 TEL.0735-72-0628 串本町役場 総務課 TEL.0735-62-0555 (令和2年11月)

## このマップの活用方法

串本町では、住民の皆様へ土砂災害に関する情報を提供し、事前の備えに役立てていただくことを目的に、「串本町土砂災害ハザードマップ」を作成しました。このマップを活用し、各家庭で次のようなことを確認しておきましょう。



避難場所までの経路

情報の入手先

自宅や避難経路周辺の危険箇所

土砂災害と前兆現象

## 緊急時の連絡先

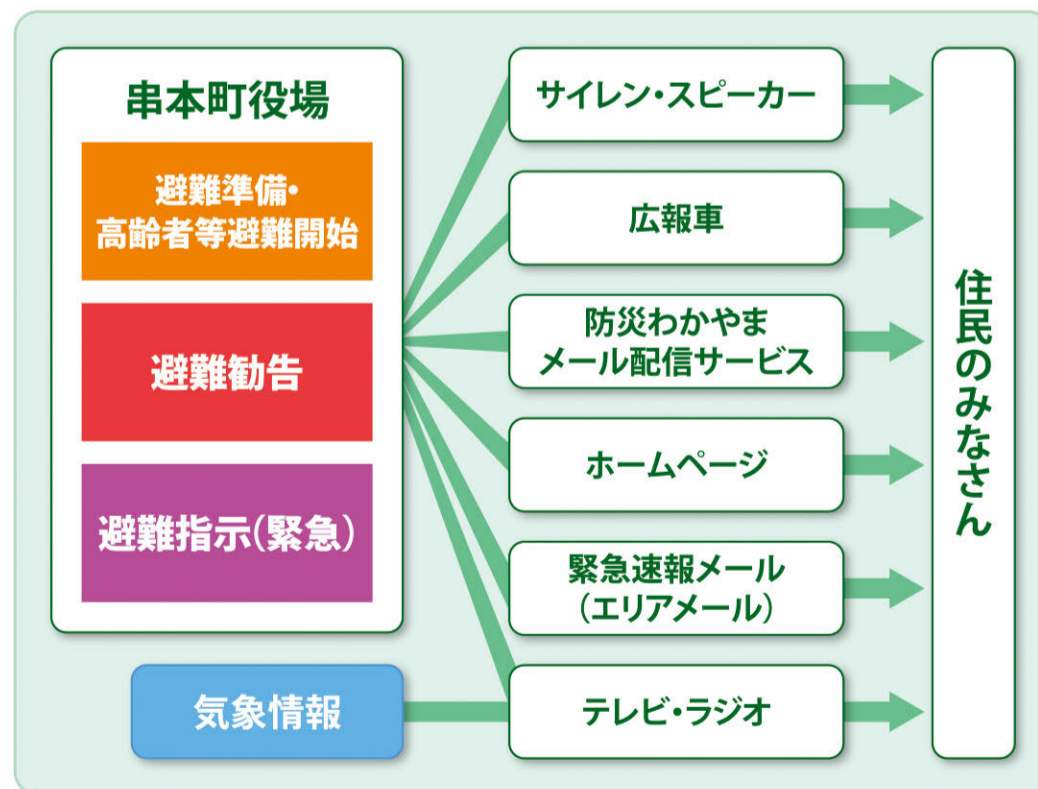
名称	連絡先(0735)
串本町役場本庁舎	62-0555
串本町役場古座分庁舎	72-0081
串本警察署	62-0110
串本町消防本部	62-0119
古座消防署	72-0119
くしもと町立病院	62-7111
串本有田病院	66-1021

## インターネットによる情報の入手先

国土交通省 防災情報提供センター	串本町
<a href="http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/">http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/</a> 国土交通省が保有する防災情報を集約して、わかりやすく提供しています。	<a href="http://www.town.kushimoto.wakayama.jp/">http://www.town.kushimoto.wakayama.jp/</a> 串本町の避難・防災に関する情報などを提供しています。
気象庁	和歌山県 防災わかやま
<a href="http://www.jma.go.jp/jma/index.html">http://www.jma.go.jp/jma/index.html</a> 全国の気象や災害・洪水に関する情報などを提供しています。	<a href="http://www.pref.wakayama.lg.jp/bousai/index.html">http://www.pref.wakayama.lg.jp/bousai/index.html</a> 和歌山県の防災関連情報や関連サイトなどの情報を提供しています。

## 情報伝達の経路・メール配信サービス

避難勧告、避難指示(緊急)は下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。



## 避難情報の種類と、とるべき行動

種類	発表時の状況	とるべき行動(※)
避難準備(高齢者等)	災害による人的被害の発生する可能性が高まってきている状態。	避難に向けた準備を開始してください。高齢者、子ども、障がいがある方など、避難に時間を要する方は、避難を開始してください。
避難勧告	災害による人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状態。	指定された避難所へ避難行動を開始してください。
避難指示(緊急)	切迫した状況であり、災害による人的被害の発生する可能性が非常に高いと判断された状態、または人的被害が発生した状態。	指定された避難所へただちに避難してください。

(※) 周囲の状況を確認し、危険を感じたら避難所へ向わずに、身の安全を確保してください。

## 防災わかやまメール配信サービス

気象情報、河川水位情報、雨量情報、避難勧告などの情報を携帯電話やパソコンに電子メールでお知らせするサービスです。  
 (登録方法)  
 ① [regist@bousai.pref.wakayama.lg.jp](mailto:regist@bousai.pref.wakayama.lg.jp)へ空メールを送信してください。  
 ② 折り返し、登録用メールが届きます。案内に従ってご登録ください。

## 日頃からの避難の心得

いざという時のために、日頃から避難に必要なものを整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。

**状況により、すばやく避難しましょう**  
 避難情報などが発表されていなくても、状況などから判断し、自主的に避難しましょう。

**集団で助け合おう**  
 単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。

**持ち出し品は最小限に**  
 非常持ち出し品はリュックサックにまとめ、両手が自由に使えるようにしましょう。

**安全なルートで避難**  
 避難場所への経路は、川べりや地下歩道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。

## 土砂災害から身を守るためのポイント

**① 危険度の確認(住んでいる箇所が「土砂災害(特別)警戒区域」かどうか確認)**  
 土砂災害発生のおそれのある場所は「土砂災害(特別)警戒区域」とされています。普段から自分の家が土砂災害(特別)警戒区域にあるかどうか、ハザードマップや串本町のホームページなどで確認しましょう。

**② 情報の入手(雨が降り出したら土砂災害警戒情報に注意)**  
 雨が降り出したら、「土砂災害警戒情報」に注意してください。テレビやラジオの気象情報で発表されるほか、気象庁や和歌山県のホームページで確認できます。特に急に強い雨が降ってきたときや、ずっと雨が降り続けているときには、土砂災害が発生するおそれがあるので警戒しましょう。

**長雨や豪雨に注意** 1時間に20mm以上、または降り始めからの降雨量が100mm以上になったときには、土砂災害が発生するおそれがあるので警戒しましょう。

**③ 早めの避難(危険を感じたら早めに避難)**  
 お年寄りや障がいのある人など避難に時間がかかる人は、移動時間を考えて早めに避難させることが大切です。また、土砂災害の多くは木造の1階で被災しています。どうしても避難場所への移動が困難なときは、次善の策として、近くの頑丈な建物の2階以上に緊急避難するか、それも難しい場合は家の中でより安全な場所(かけから離れた部屋や2階など)に避難しましょう。

## 土砂災害の種類と前兆現象

大雨や台風、地震が起きたときには、地盤がゆるみ土石流やけ崩れ、地すべりといった土砂災害を引き起こす可能性があります。土砂災害から身を守るためには、まず自分の家の周りに危険がないか確かめることが重要です。また、土砂災害には前兆現象があります。前兆現象を確認したら速やかに避難するとともに、串本町へご連絡ください。

**かけ崩れ(急傾斜地の崩壊)**  
 地面にしみ込んだ雨水などが土の抵抗力を弱め、弱くなった急なけ地や斜面が突然崩れ落ちることです。地震によって起こることもあります。突発的に起こり、短時間のうちに崩れたり、落石があるので、逃げ遅れた場合、死者が出る割合が高くなります。

**土石流**  
 谷や斜面に溜まった土砂が、大雨による水と一緒に流れてくるものです。破壊力が大きく、速度も速いので、大きな被害をもたらします。「山津波」とも呼ばれます。

**地すべり**  
 地中の粘土層などすべりやすい面にしみ込んだ雨水などの影響で、山腹がゆっくりと動き出す現象です。比較的緩やかな斜面でも起こります。一度に広い範囲が動くため、住宅や道路、耕地などに大きな被害をもたらします。

**前兆現象**  
 斜面にひび割れができる。 わき水の量が増える。 かけが亀裂が入る。 かけから小石が落ちてくる。 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。 地鳴りの音が聞こえてくる。 川が濁ったり、流木がまざりはじめる。 かけから出る水がにごる。 地面にひび割れができる。 斜面から水が噴き出る。

**こんな前兆現象に注意して！**

**土砂災害警戒情報**  
 土砂災害警戒情報は、大雨警報の発表中に、土砂災害発生の危険度が高まったとき、和歌山県と和歌山地方気象台が共同で作成・発表する情報です。  
 土砂災害警戒情報は、市町村長が避難勧告を発令する際の判断材料となる重要な情報です。土砂災害警戒情報が発表されたら、土砂災害に厳重に警戒し、自主避難の判断を行ってください。また、土砂災害警戒情報が発表されていなくても、地形や地質の条件により土砂災害が発生するおそれがあるため、その他の防災情報や土砂災害の前兆現象などにも十分注意しながら、避難活動を行ってください。

**和歌山県防災ナビ アプリ**  
 気象警報や避難勧告などの情報がスマートフォンに通知される機能や、避難先の検討に活用できる機能があります。  
 (登録方法)  
 スマートフォンから右のQRコードを読み込み、アプリをインストールしてください。